

豊見城市議会
令和7年6月
第3回定例会
一般質問通告要旨

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
1	波 平 邦 孝	1	(1) スポーツ振興について (2) 産後ケア事業について (3) 保育行政について (4) 農業振興について (5) 今後のまちづくりについて (6) 市長公約について	6 月 16 日 (月) 第 1 日 目
2	川 満 玄 治	2 ～ 3	(1) 教育行政及び教育関連施設の多角的利活用について (2) ふるさと納税について (3) 子育て支援について	
3	新 垣 龍 治	4	(1) 子育て支援施策について (2) 体育施設について (3) トイレの洋式化について (4) 児童館について (5) 安心安全なまちづくりについて	
4	宮 城 恵	5 ～ 6	(1) 豊見城市の防災力・救命力アップについて (2) シングルママ自立支援事業について (3) 市長公約に掲げる全天候型室内公園設備について (4) はたちの集いについて (5) 長嶺小中学校の登下校時の渋滞について (6) 与根・遊水地の未来性について	
5	大 田 善 裕	7	(1) 磁気探査業務の入札参加資格について (2) 快適な住環境づくりについて	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
6	要 正 悟	8 ～ 9	(1) 保育行政について (2) ワークライフバランス企業認証制度について	6 月 17 日 (火) 第 2 日 目
7	長 嶺 吉 起	10	(1) 生涯学習並びに地域教育力の向上について (2) 防災力の強化について (3) 漁業者支援について (4) 第4次豊見城市地域福祉計画・地域福祉活動計画について	
8	吉 濱 智 也	11	(1) スポーツ振興について (2) 市民生活を支える仕組みについて (3) 学校現場を守る組織体制について	
9	瀬 長 恒 雄	12 ～ 13	(1) 民間活力導入制度について (2) 帯状疱疹ワクチン接種について (3) 体育館のクーラー整備について (4) 子どもの健康について (5) 市改良住宅の管理体制について (6) 福祉行政について (7) 瀬長島開発について (8) 高校受験対策講座について	
10	宜 保 龍 平	14	(1) 食品ロスの削減の推進に関する法律について (2) 歯科口腔保健の推進に関する条例について (3) 市の鳥（クロツラヘラサギ）の活用について (4) 地域未来投資促進法について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
11	新垣 亜矢子	15	(1) 教育行政について (2) 商工観光行政について (3) 行政運営について	6 月 18 日 (水) 第 3 日 目
12	宜保 安孝	16	(1) 高速道路の高架下利用について (2) 上田地域の土地利用について	
13	大田 正樹	17	(1) 上下水道について (2) 物価高騰対策について	
14	赤嶺 吉信	18	(1) 防潮林の指定解除について (2) 市街化編入に向けた取り組みについて (3) 瀬長島入口に残る市域の土地利用について (4) 防災行政について (5) 農業の振興について	
15	真栄里 保	19	(1) 市長の政治姿勢について (2) 道路の安全について (3) 高齢者支援について (4) 蛍光灯 2027 年問題の対応について (5) 物価高騰に対する生活支援について (6) 犯罪被害者等支援について	

一般質問通告要旨 目次

通告順	氏 名	頁	質 問 事 項	
16	伊 敷 光 寿	20	(1) 中央公民館について (2) 道路行政について (3) 福祉行政について (4) 防災について	6 月 19 日 (木) 第 4 日 目
17	瀬 長 宏	21	(1) 立体駐車場整備について (2) ハラスメント防止への取組みについて (3) 待機児童について (4) 教育行政について (5) 我那覇後原について	
18	仲 田 政 美	22	(1) 就学援助制度について (2) AED ケースに三角巾配備について (3) 安心・安全なまちづくりについて (4) パートナー・ファミリーシップ制度について (5) 教育行政にについて	
19	楚 南 留 美	23	(1) 移動図書館について (2) 市長公約について (3) 学校給食の地産地消について	
20	新垣 繁人	24 ～ 25	(1) 与根体育施設について (2) 市長公約について (3) パワーハラスメントについて	

(質問者： 波平 邦孝) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) スポーツ振興について	①森ヌ風 Spo-Park 構想について以下を伺う。 (ア) 構想の進捗状況と今後のタイムスケジュールを具体的に伺う。 (イ) 構想内で予定されている陸上競技場内付帯施設（クラブハウス等）、スタンドの再整備について、先行して取り組んでいく考えがないかを伺う。 (ウ) 構想エリア内のゾーニングについて、人々を引き付ける知恵と工夫が必要だと考えますが、現状の計画を具体的に伺う。 ②スポーツ振興の展開を明確化するため、新たに設置された企画部政策推進課スポーツ推進班にてスポーツ推進計画を策定する必要があると強く考えますが、当局の見解を伺う。
(2) 産後ケア事業について	①本市における産後ケア事業の内容と実施状況を具体的に伺う。 ②特に支援が必要とされるケース（初産婦、育児不安、産後うつ等の兆候等）への対応はどのようなになっているのか現状を伺う。 ③産後ケア体制の充実は出産・育児に対する不安を軽減し、少子化対策にも繋がる支援だと確信をしています。本市として今後どのようなビジョンを描いているのかを具体的に伺う。
(3) 保育行政について	①きょうだい児同一入園について、新年度から加点制度の見直しがあり、多くの子育て世代の皆様から感謝の声が届いております。加点制度を見直したことでの効果と同一園に入園できたきょうだい児の割合を伺う。 ②子ども誰でも通園制度について進捗状況を伺う。
(4) 農業振興について	①本市におけるセグロウリミバエによる被害状況と当局が実施している防除対策を伺う。 ②本市の農産物特産品について、当局が考えるブランド化、商品開発、販路拡大の戦略を具体的に伺う。
(5) 今後のまちづくりについて	みんなのまち AI について、検証結果と今後の展開を具体的に伺う。
(6) 市長公約について	全天候型室内公園の整備について進捗状況を伺う。

(質問者： 川満 玄治) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政及び教育関連施設の多角的利活用について	①学校図書室の地域開放について (ア) 前回の図書室開放提案に対する市の検討状況を伺う。 (イ) 教育委員会内で関係課の協議は行われたか伺う。 ②学校車両の更新と予算対応について (ア) 令和2年第6回定例会で「計画的整備・更新を行う」と答弁された学校車両23台について、現在の総台数と車齢別の内訳(10年未満、10年以上20年未満、20年以上)を伺う。 (イ) 令和2年度以降の更新・廃車の台数と年度別予算措置を伺う。 (ウ) 各校からの買い替え要望と、それに対する修理・使用制限の対応状況を伺う。 (エ) 令和8年度当初予算に老朽車の更新を盛り込む考えはあるか伺う。 ③ラーケーションの導入について (ア) ラーケーションの基本的な考え方について市の見解を伺う。 (イ) 他自治体の導入事例や制度設計を調査・研究しているか伺う。 (ウ) ラーケーションのメリットや課題に対する認識はあるか伺う。 (エ) 導入に向けた検討状況を伺う。 ④学校体育館の空調設備設置について (ア) 熱中症対策や地域の声を踏まえた市の認識を伺う。 (イ) 災害時に避難所として設置された場合、空調未設置による健康リスクをどう捉えているか伺う。 (ウ) 国・県の補助制度の活用状況と今後の方針について伺う。 (エ) 令和8年度以降の予算化を見据えた整備方針はあるか伺う。 (オ) 維持費などの課題認識を伺う。
(2) ふるさと納税について	ふるさと納税の今後の展開について (ア) 寄付額減少の主な要因をどう分析しているか伺う。 (イ) 他自治体の成功事例をどう研究・参考にしているか伺う。 (ウ) 本市の現在の取組と、課題・改善点の認識を伺う。 (エ) 返礼品や広報、体制強化など今後の戦略をどう描いているか伺う。

(3) 子育て支援について	医療費が無料でも未受診となっている子どもたちへの支援体制について (ア) 未受診の子どもの実態把握と連携状況について伺う。 (イ) 交通費助成制度の創設について伺う。 (ウ) 付き添い支援体制の構築について伺う。 (エ) ネグレクトによる未受診への対応について伺う。
----------------------	--

(質問者： 新垣 龍治) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 子育て支援施策について	高校卒業までの医療費無料化のとりくみについて以下を伺う。 ①無料化にかかる費用を伺う。 ②本市のとりくみ状況を伺う。 ③早急に実施する必要があると考えますが見解を伺う。
(2) 体育施設について	①市陸上競技場の整備について伺う。 ②与根漁港多目的広場の今後の整備について市の見解を伺う。
(3) トイレの洋式化について	市公共施設（小中学校、中央公民館、陸上競技場、中央図書館等）トイレの洋式化の現状を伺う。
(4) 児童館について	①現在の児童館の現状を伺う。 ②豊見城中学校区への児童館設置を早急に実施すべきだと思えるが見解を伺う。
(5) 安心安全なまちづくりについて	市道 39 号線から県道 11 号線に進入する嘉数入口交差点において、度々中央分離帯に接触する事故が起きている。進入路を明確にする為のカラー舗装などの対策ができないか伺う。

(質問者： 宮城 恵) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 豊見城市の防災力・救命力アップについて	① 2月議会でも取り上げた、災害が起きた時に指定避難所となる市内小中学校体育館への空調設備の整備について進捗を伺う。 ② 2月議会で市内コンビニエンスストアへの AED 設置を要望しましたが、今年度内に設置できる箇所があるのか伺う。 ③ 豊見城市の防災を担う組織体制について (ア) 2月議会で防災危機管理班を課として独立させることができないか要望致しましたが、令和7年度内に課として設置することは可能なのか伺う。 (イ) 災害が起こった時の為の様々な準備に、女性の意見を取り入れることはとても重要なことだと考えます。防災危機管理班に女性の配置を望むが必要性を感じているのか伺う。
(2) シングルママ自立支援事業について	沖縄県における子どもの貧困率は、依然として全国平均を上回る傾向にあります。沖縄県の貧困家庭のほとんどがシングルママ家庭、シングル家庭の4分の1が貧困家庭という調査報告が上がっています。特に若年妊産婦は経済的に困難な状況にある場合が多く、一般社団法人「おきなわ子ども未来ネットワーク」は運転免許取得を希望する若年シングルママに免許取得費用を支援する事業を行っています。 若年シングルママの自立を応援し、免許取得後は就労支援へ繋げる取り組みも行い経済的自立を目指しています。県で6名の募集を行っていますが、豊見城市の方も含め67名の応募があり、支援を求めている方々にまだまだ届いていない状況です。 (ア) 市内の若年シングルママの人数(20歳迄)を伺う。 (イ) 現在、市で行っているシングルママへの支援の内容を伺う。 (ウ) 市で把握しているシングルママの現状と課題を伺う。 (エ) 若年シングルママへの運転免許取得支援事業を豊見城市で取り組む予定があるのか伺う。
(3) 市長公約に掲げる全天候型室内公園設備について	もうすぐ徳元市長が就任して3回目の夏を迎えます。市民の皆さんが待ち望んでいる全天候型室内公園について現在の進捗を伺う。
(4) はたちの集いについて	今年度の『はたちの集い』第一回目の実行委員会の集まりが6月10日に行われたと思います。 (ア) 開催場所について、どのように話し合われたか伺う。

(4) はたちの集いについて	(イ) 実行委員会に対する補助金が今回から各校20万円になりましたが、次年度から補助金ではなく市が主催者となり、予算として予算組をすることは可能か伺う。
(5) 長嶺小中学校の登下校時の渋滞について	今までずっと取り上げてきている長嶺小中学校の登下校時の渋滞対策について、進捗を伺う。
(6) 与根・遊水地の未来性について	与根の遊水地は世界各地から飛来する他種多数の渡り鳥が身近に観察できる貴重な場所と考えます。中でも豊見城の鳥であるクロツラヘラサギの全国でも数少ない休息地であります。 (ア) 環境課で今年度「渡り鳥飛来地清掃業務委託料」207,000円の予算がついていますが、これについて詳しく伺う。 (イ) 令和5年から森林環境譲与税が毎年600万円以上、令和7年度は800万円近く、市に入ってきていますが、その使い道を伺う。 (ウ) 与根遊水地を今後、市としてどのようにしていきたいと考えているのか伺う。

(質問者： 大田 善裕) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月16日 第1日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 磁気探査業務の入札参加資格について	①本市における磁気探査業務の入札参加資格について伺う。 ②県と同様に、指名業者選定は「磁気探査機器の保有」を見定めるべきだと考えますが見解を伺う。
(2) 快適な住環境づくりについて	①市道25号線(那覇看護学校から座安小学校の区間)の整備計画について伺う。 ②県道東風平豊見城線(翁長北交差点から宜保交差点)の整備スケジュールを伺う。 ③旧おなが園跡地周辺の安全対策について進捗を伺う。 ④エコシティとはしな下水道認可区域編入について進捗を伺う。

(質問者： 要 正悟) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 保 育 行 政 に つ いて	①市内保育園・こども園の運営状況について、以下を伺う。 (ア) 1年に何ヵ所の保育園及びこども園が市 の監査を受けているのか伺う。 (イ) 監査等において、保育園及びこども園の経営状況を把握できているのか伺う。 (ウ) 直近の監査において、市内の保育園及びこども園で補助金返還などの措置を受けた園があったのか伺う。 (エ) 現在、市内の保育園及びこども園で経営上、問題のある園があるのか伺う。 ②市内保育園及びこども園に勤務する職員の給与改善状況について、以下を伺う。 (ア) 人事院勧告は例年8月頃に出されるが、増額分の通知等は市から園側へいつ頃出されるのか伺う。 (イ) 人事院勧告のプラス改定分は、原則、人件費分として支給することになるのか伺う。 (ウ) 人件費の改定分の支給について、市としてどのように確認しているのか伺う。 (エ) 人件費の増額分を保育園側が支給できなかった場合、ペナルティなどの措置があるのか伺う。 (オ) 市内認可保育園等に勤務する1人あたりの給与が令和3年と比較して平均どれくらい改善したのか改善率、改善額ともに伺う。(保育士、調理員、用務員、事務員、その他の職員それぞれ伺う) ③保育園等における経営情報の「見える化」について、以下を伺う。 (ア) こども家庭庁が進めているが、どのような制度になるのか伺う(目的等)。 (イ) どのようなスケジュールで公開されるのか、内容を市民はどのように確認できるのか伺う。 (ウ) 「見える化」に該当する情報は、誰がどこへ、どのように報告するのか伺う。 ④保育園等の待機児童について、以下を伺う。 (ア) 令和7年4月1日時点での、市内における保育園等の待機児童数を伺う。 (イ) 待機児童を限りなくゼロに近づける事への重要度、緊急性について市長の見解を伺う。 (ウ) 現在、豊見城市が実施している独自の保育士確保策を伺う。

(2) ワークライフバランス企業認証制度について	沖縄県ワークライフバランス企業認証制度について以下を伺う。 (ア) 沖縄県ワークライフバランス企業認証制度とはどのようなものか伺う。 (イ) この認証を受けることで、企業及び労働者に対してどのようなメリットがあるのか伺う。 (ウ) この認証を受けるために、どのような要件及び手続きが必要になるのか伺う。 (エ) 県内における認可保育園等（こども園含む）でこの認証を受けているところが、いくつあるのか伺う。 (オ) 保育士確保の施策として、市内保育園等に対し、市が本認証制度取得を後押しする考えがないか市長の見解を伺う。
---------------------------------	---

(質問者： 長嶺 吉起) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 生涯学習並びに地域教育力の向上について	①全ての教育の出発点である「家庭教育」は重要と考えるが、現状と課題は何か伺います。 ②各種社会教育団体の自立に向け専門的な知見を有した的確なアドバイスと支援が出来る専門職員(指導主事)の配置を行う考えがないか伺います。 ③今年度新設された「教育指導課」における業務の内容(事務分掌)を伺います。 ④持続可能な学校運営協議会の構築に向けて教育委員会の今後の展望及び支援策を伺います。 ⑤地域学校協働活動を推進し、コーディネート機能の強化を図り学校運営協議会との連携を推進する必要があると考えるが見解を伺います。 ⑥地域づくりへの参加のきっかけを目的とし、協働について学ぶ為の講座プログラム「とみぐすく市民協働大学(仮)」を開催する事が出来ないか伺います。
(2) 防災力の強化について	豊見城市における災害時や緊急事態発生時の備えとして本市で策定されている豊見城市 BCP(事業継続計画)、その内容を今の実情に合わせて見直す必要があると考えるが見解を伺います。
(3) 漁業者支援について	持続的な漁獲高の確保及び漁業組合の活性化と、更なる振興へ向けて利活用できる支援(補助メニュー)についてその内容を伺います。
(4) 第4次豊見城市地域福祉計画・地域福祉活動計画について	とみぐすくハッピープラン2025の第6章で、市の関係部局の横断的な連携による個別施策の推進を図り、地域共生社会の実現に向け、全庁的な連携体制を強化するとあるがその具体的な内容を伺います。

(質問者： 吉濱 智也) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) スポーツ振興について	①市議会へ提出された豊見城市サッカー協会からの陳情で次の3つの要請がありました。 「1、豊見城市陸上競技場のナイター（照明）施設の設置」「2、与根多目的広場の全天候型人工芝面への整備」「3、豊見城市陸上競技場の簡易型トイレ、更衣室、会議室の設置」 陳情に対する市長の見解を伺います。 ②スポーツを通じた国際交流について 本市で実施している事業を伺います。 ③こどもかけっこ王決定戦の開催について 市陸上競技大会の機運向上の1つとして、こども達が気軽に参加できるスポーツイベントを開催する考えがあるか伺います。
(2) 市民生活を支える仕組みについて	①子育て支援について (ア) 子育てに特化したクーポンの発行等のバウチャー制度を導入する考えがあるか伺います。 (イ) 安心した子育てと少子化対策として、保育士の十分な確保が必要であると考えるが、本市の保育士配置状況を伺います。 ②高度人材育成の必要性について 中小企業等が活用できる「高度人材育成研修会」を開催する考えがあるか伺います。
(3) 学校現場を守る組織体制について	新設した教育指導課について (ア) 昨年と比較し、学校現場の声に寄り添うことが出来ているか現状を伺います。 (イ) 今後の課組織体制強化（人員増や専門職配置）の必要性を伺います。

(質問者： 瀬長 恒雄) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 民間活力導入制度について	①立体駐車場建設事業の進捗状況を伺う。 ②1階に入居予定のマクドナルドの整備費の内訳を伺う。 ③応募要項にあるとおり住民説明会を行うべきだと考えるが見解を伺う。 ④元請けの大和リースの請負金額の総額を伺う。 ⑤予算額が当初予算から約10億円増額しており、立体駐車場建設事業は一旦たちどまって再検証すべきと考えるが見解を伺う。 ⑥立体駐車場事業の関連企業に徳元市長の6親等の人がいると粋和会に説明したのか伺う。
(2) 帯状疱疹ワクチン接種について	①帯状疱疹ワクチンの定期接種のスケジュールを伺う。 ②接種費用を伺う。
(3) 体育館のクーラー整備について	①小中学校の体育館のクーラー整備に使える国の補助メニューについて伺う。 ②今年度県外視察を計画しているが、どのような施設を視察するのか伺う。
(4) 子どもの健康について	①小中学生の歯科検診の結果を伺う。 ②小中学生の眼科検診の結果を伺う。 ③オンデーズとの提携事業の実績について伺う。
(5) 市改良住宅の管理体制について	①市改良住宅の管理体制について伺う。 ②入居者からの設備の故障や破損についての相談対応はどのようなになっているか伺う。 ③指定工事会社の連絡先が掲示されているが、その会社からの連絡体制はどうなっているか伺う。 ④市改良住宅は入居開始して何年経っているか伺う。

(6) 福祉行政について	①マイナ保険証について (ア) 豊見城市の国保のマイナ保険証保有者数・率を伺う。 (イ) 資格確認書を全ての加入者に交付すべきだと考えるが見解を伺う。 ②高額療養費制度について (ア) 現在の国の動向を伺う。 (イ) 限度額の引き上げを中止するよう市長会等で要請すべきだと考えるが、市長の見解を伺う。
(7) 瀬長島開発について	①瀬長島の入域観光客数について伺う。 ②瀬長島の開発計画について伺う。 ③野球場の移転計画について伺う。
(8) 高校受験対策講座について	①前年度の実施状況を伺う。 ②今年度の計画を伺う。

通告番号	10
------	----

(質問者： 宜保 龍平) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月17日 第2日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 食品ロスの削減の推進に関する法律について	令和元年10月1日に施行された食品ロスの削減に関する法律について本市として食品ロスの観点から推進している事項があれば伺う。
(2) 歯科口腔保健の推進に関する条例について	令和7年度より条例が施行されましたが、今議会までの取り組み状況を伺う。
(3) 市の鳥(クロツラヘラサギ)の活用について	これまで市の鳥を活用して総合学習・環境保護・観光等様々な分野に繋げて活性化すべきだと提案してきましたが、現在の取組状況を伺う。
(4) 地域未来投資促進法について	①具体的な内容を伺う。 ②本市において当該法律を活用すべきだと考えるが、市の見解を伺う。 ③当該法律を活用するにあたり、課題等があれば伺う。

(質問者： 新垣 亜矢子) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月18日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 教育行政について	小中学校における不登校対策について、様々なプログラムで対応していることについて以下を伺う。 ①令和7年度施政方針には不登校対策を総合的に行うとなっているが、現在の状況を伺う。 ②現在、GIGAスクールで一人一台の端末を整備している。この環境を活用し自宅でのオンライン授業が出来れば、学校に通うことが出来ない場合でも選択肢を広げることが出来ると考えるが、見解を伺う。
(2) 商工観光行政について	①5月15日、16日に東京代々木公園でオキナワフェスミラフェート2025が開催され、昨年に引き続き本市もブースを出展している。2024年は開催2日間で約25万人の来場者を記録する関東最大級の沖縄イベントとされている。このイベントへの出店で、本市の物産販売や観光旅行先に選択してもらう素晴らしい機会だと思うが、豊見城市をどうPR出来たと考えているのか成果を伺う。 ②昨年、ふるさと納税のPay Pay商品券のPRポスターの作成を提案した。商品券は本市に訪れて初めて利用することができる返礼品として本市への経済効果も見込めると答弁がありましたが、取組状況を伺う。 ③本市では地域再生計画に基づき、2024年度までとして企業版ふるさと納税を募集していましたが、政府の2025年度税制改正大綱によると、企業版ふるさと納税は2027年度まで3年間延長される見通しである。今後本市として企業版ふるさと納税をどう活用していくのか計画を伺う。
(3) 行政運営について	①職員に斬新な着想や改善意見を求め、その提案を実施することにより、行政効率の向上及び職員の士気の高揚を図ることを目的とした「職員提案制度」を取り入れることについて見解を伺う。 ②「職員表彰制度」を取り入れることについて見解を伺う。

(質問者： 宜保 安孝) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6 月 18 日 第 3 日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 高速道路の高架下利用について	①上田自治会より要望のある、那覇空港自動車道高架下の利用について、進捗状況を伺う。 ②どのような活用方法を考えているか伺う。
(2) 上田地域の土地利用について	①県道東風平豊見城線(渡橋名から上田間)沿いの左手に広がる農振地域については、今後の豊見城市の発展には欠かせない重点地域になると考え、以下を伺う。 (ア) 豊見城市の新たな文教地域としての指定の可能性について (イ) 給食センターの移転先の可能性について (ウ) 瀬長島野球場の代替地としての可能性について ②県道東風平豊見城線の右手(豊見城中央病院駐車場付近)の市街化区域への編入についてもこれまで求めてきたが、市の見解を伺う。 ③市役所前の防災型立体駐車場整備に合わせて、県道 256 号線の宜保地域とつながる交差点の早期の供用開始を県に強く要望する考えはないか伺う。

(質問者： 大田 正樹) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月18日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 上下水道について	①水道を引く際に、本管から住宅等へつなぐ引き込み線は施主が持つのは理解しますが、引き込み場所に本管が来ていない場合、本管と同規模の管を施主に作らせて、役所に譲渡しなければいけないとなっているものと思います。なぜそのようなになっているのか？経緯と法的な根拠を伺う。 ②上記の場合、施主に対する負担が大きいと思いますが、補助や設備支援(例えばアスファルト舗装の最低規模の舗装や、管などへの設備負担の軽減等)ができないか？伺う。 ③上記の場合、他市町村の対応状況を伺う。 ④本市の老朽化に伴う漏水の状況を伺う。 ⑤ライフラインを守るために、水道管の入れ替えなど、市の計画があれば伺う。 ⑥災害や事故、設備の劣化などにより、断水が起こった場合、応急措置など、もしもの時の対応体制を詳しく伺う。 ⑦下水道の接続率を伺う。 ⑧下水道会計の現状を伺う
(2) 物価高騰対策について	①あらゆる物価が上がり、物価高騰対策の一環として国は、非課税世帯に対し、3万円の給付を行いました。現在、広報誌や市HP等で周知を行っていると思いますが、周知漏れや情報弱者に対し、対象者全てにいきわたるようなどのようなアプローチを行っているのか伺う。 ②苦しいのは非課税世帯だけではありません、子育て世帯や介護世帯など、困っている世帯が他にも数多くあるものと思われます、そのような世帯に対し市は独自でも、何か支援を行う予定があるか？伺う。

通告番号	14
------	----

(質問者： 赤嶺 吉信) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月18日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 防潮林の指定解除について	与根から翁長間に所在する防潮林の指定解除を受けることにより新たな事業取り組みが展開できるものと考えますが、見解を伺います。
(2) 市街化編入に向けた取り組みについて	県道東風平豊見城線の整備事業と並行し、市が沿線整備事業に着手する必要があると考えますが、見解を伺います。
(3) 瀬長島入口に残る市域の土地利用について	那覇市字具志に隣接する瀬長島海中道路付近の沼地、植物が繁茂している土地の有効活用に向けた那覇市との共同開発を提案しますが、見解を伺います。
(4) 防災行政について	①本市の自主防災組織の組織数及び活動状況について伺います。 ②自主防災組織の結成に向けて、市の取り組み状況について伺います。 ③自主防災組織への備品や食料等の補助メニューについて伺います。
(5) 農業の振興について	本市のセグロウリミバエ対策の取り組みについて伺います。

(質問者： 真栄里 保) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月18日 第3日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 市長の政治姿勢について	①自民党西田昌司参議院議員の発言について、市長の見解を伺う。 ②新聞アンケートにおける敵基地攻撃能力を持つことについて、市長が回答した内容について伺う。 ③豊見城市として戦後80年慰霊祭を行うことについて伺う。
(2) 道路の安全について	①市道127号線から同36号線と同38号線の交差点の問題点について伺う。 ② ①の交差点の安全対策を行うことについて伺う。
(3) 高齢者支援について	①高齢者世帯の割合、件数について伺う。 ②近年の孤独死の状況について伺う。 ③高齢者の健康管理の為、暑熱避難施設を指定することについて伺う。 ④高齢者住居へのクーラー設置支援を行うことについて伺う。 ⑤高齢者の生活実態調査を行うことについて伺う。
(4) 蛍光灯2027年問題について	①公共施設におけるLED対応状況について伺う。 ②2027年問題に対する市民への対応について伺う。 ③すべての公共施設への今後の対応について伺う。
(5) 物価高騰に対する生活支援について	①2024年度沖縄県「子ども実態調査」についての認識を伺う。 ②お米券などの支援を行う考えはないか伺う。 ③給食費への支援を行う必要があると考えるが見解を伺う。 ④水道料金への支援を行う考えはないか伺う。
(6) 犯罪被害者等支援について	①犯罪被害者等支援条例の必要性が叫ばれているが、現状をどう認識しているか伺う。 ②条例制定に向けてどう努力を行っていくか伺う。

(質問者： 伊敷 光寿) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月19日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 中央公民館について	①中央公民館の役割について伺います。 ②利用状況について伺います。 ③設備や備品の維持管理について伺います。 ④設備や備品について老朽化を指摘する声が寄せられています。速やかに取替や修繕など必要だと考えますが、見解を伺います。
(2) 道路行政について	①県道7号線(字豊見城)は車道に引かれた白線が薄くなり、対向車が境界線をはみ出すなど不安の声が寄せられています。対応について市から県へ要望できないか伺います。 ②市道27号線(字平良・高嶺)は渋滞緩和を図る必要があると考えますが、見解を伺います。
(3) 福祉行政について	①今後の高齢化率の推移について伺います。 ②介護施設の入居待ちの待機者について伺います。 ③介護施設で働く人材不足が深刻ですが、対応について伺います。
(4) 防災について	①避難所として指定されている小中学校体育館のクーラー設置状況について伺います。 ②避難所として指定されている自治会の集会所及び公民館などのクーラー設置状況について伺います。

(質問者： 瀬長 宏) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月19日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 立体駐車場整備について	①応募要項に基づいて応募した提案をどのような基準で選定したか伺う。 ②随意契約の場合、2人以上から見積書を取る事になっているが、他者からの見積書を取らなかった理由を伺う。 ③駐車料金徴収内容を詳細に国に伝えているか伺う。
(2) ハラスメント防止への取り組みについて	①職員アンケートはどのような内容で行い、その結果について伺う。 ②市長や副市長等の特別職を対象にした条例制定の必要性を問うアンケートになったのか伺う。 ③市長は「パワハラ防止条例を制定するに当たっては、他自治体の先進事例を参考にすることや、職員アンケートの実施によって、パワハラ防止に向けた課題整理が必要」と答弁し、「ハラスメントがどう明るみになっていくかという、その訴える手法は当然あってしかるべきと考える」と答弁してきましたが、条例制定の必要性はないと方針転換した理由を伺う。
(3) 待機児童について	①今年度の待機児童数について伺う。 ②新たな保育士配置基準で受け入れているか伺う。 ③運営費加算対象となる保育所はあるのか伺う。
(4) 教育行政について	①この5年間の本市の不登校件数について伺う。 ②不登校への取り組みについて伺う。 ③この5年間の本市のいじめ件数について伺う。 ④いじめ対策について伺う。 ⑤中学校の給食費の9月以降分を無償にする考えはないか伺う。
(5) 我那覇後原について	議会において、那覇市への編入を求める陳情が全会一致で採択された事に対応しない理由を伺う。

(質問者： 仲田 政美) 1 回目の質問形態【総括質問】 (6月19日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 就学援助制度について	経済的な理由で就学が困難な児童生徒が、安心して学校教育を受けられるよう住民票世帯で収入判定できないか見解を伺う。
(2) AED ケースに三角巾配備について	①AED ケースに胸を覆う三角巾について (ア)市内の小中学校を含む公共施設に設置されている自動体外式除細動器(AED)は何台あるか伺う。 (イ)その AED ケースに傷病者の女性の胸を覆い、プライバシーに配慮し救護できるオレンジ色の三角巾配備について見解を伺う。 ②市内では、金融機関やコンビニエンスストア等、様々な場所で AED が設置されている。すべての AED ケースに、オレンジ色の三角巾配備について見解を伺う。
(3) 安心・安全なまちづくりについて	令和7年2月議会で豊崎中学校前の信号機改善について、目的は児童生徒の安全確保でありますので、押しボタン式の信号機へ改善も必要ではないかと提案しましたがその進捗を伺う。
(4) パートナー・ファミリーシップ制度について	(ア)沖縄県は本年、性的マイノリティーなどのカップルや家族の関係を公的に認める「パートナー・ファミリーシップ制度」を創設した。 昨年12月定例会の一般質問の答弁では「県の証明書の発行に当たり、市のほうでの対応について、全課を対象において照会をし、回答を頂いている。現在回答頂いている中では、9課より13の行政サービスについて、利用が可能であることを回答頂いている」とあったが、その後の進捗を伺う。 (イ)その周知はどのように行われているか伺う。
(5) 教育行政について	特別支援児童・生徒の名簿について、「小中学校の通常学級と特別支援学級の児童が同じ教室で学ぶ交流学級の学級名簿で、特別支援学級の児童・生徒の名前を通常学級の児童・生徒の後ろに並べている学校がある」「県内11市の全市で学校名簿の並び順は学校裁量で決めている」と、新聞報道にあった。市内小・中学校の実態はどのようなになっているか伺う。

(質問者： 楚南 留美) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月19日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 移動図書館について	①県内自治体での移動図書館の運用状況について伺う。 ②過去に移動図書館を検討したことがあるのか伺う。 ③本市でも移動図書館の導入を検討するべきと考えますが見解を伺う。
(2) 市長公約について	地域企業の育成と発展支援について (ア)若年者層の失業率改善を目指していますが成果を伺う。 (イ)うるま市では若者の就業支援を行う事を目的に沖縄産業開発青年協会での資格取得に要する費用を全額補助しています。本市でも同様に行う考えがないか見解を伺う。 (ウ)うるま市「資格試験等受験料支援事業」のような制度を本市にも整備する考えはないか伺う。
(3) 学校給食の地産地消について	①前市政での取り組みについてどのような問題点や課題があったのか伺う。 ②規格外野菜を欠品対策として冷凍ストックし活用するなど、地産地消に結び付けることが出来ないか伺う。

(質問者： 新垣 繁人) 1 回目の質問形態【一問一答】 (6月19日 第4日目)

質問事項	質問の要旨
(1) 与根体育施設について	①本市サッカー協会から議会向けに提出されている陳情書(R7.2.7)の中で「令和3年に与根体育施設が撤去される際には、当協会の考えとして、サッカー場代替地の設置やサッカー専用施設の新設を求め、市の発展のためサッカー場撤去を容認する方針を出しました」とあるが、そこに至る迄の経緯として以下を伺う。 (ア)前市政時に市長部局、教育委員会、市サッカー協会等、関係機関で与根多目的広場の視察を行っているが、どのような経緯で視察に至ったのか改めて伺う。 (イ)与根多目的広場の視察後、予算措置等を含め、本市はどのような対応を行ったのか改めて伺う。 (ウ)与根多目的広場は事実上として与根体育施設の代替地として捉えてよいか、これまでの特別委員会や本会議場での答弁を踏まえ、市長、教育長の見解を伺う。 ②陳情(R7.2.17)内容(陸上競技場の照明、クラブハウス設置、与根多目的広場人口芝面整備)の見解を伺う。
(2) 市長公約について	①令和7年4月1日付で「政策推進課」が新設されたが、業務内容を伺う。 ②土地利用の見直し(県道東風平・豊見城沿線等、特特定保留地区を含む)について、以下の進捗状況を伺う。 (ア)市街化調整区域の大胆な見直しについて伺う。 (イ)市内全体のゾーニングの見直しについて伺う。 (ウ)産業振興エリアの創出について伺う。 ③新しい観光の提案として、「那覇空港からのアクセス優位性を活かし都市型リゾート開発」を掲げているが、本市、西海岸の活性化をどのように展開していくのか、以下の点について市長の見解を伺う。 (ア)瀬長島について伺う。 (イ)しおさい公園について伺う。 (ウ)与根漁港、ゆにま〜る施設について伺う。 (エ)美らSUNビーチについて伺う。
(3) パワーハラスメントについて	①事件番号、令和4年(ワ)第584号損害賠償請求事件について、進捗状況を伺う。 ②第三者委員会について以下を伺う。 (ア)懇話会方式の場合ハラスメント認定は可能か伺う。 (イ)附属機関方式の場合ハラスメント認定は可能か伺う。

(3) パワーハラスメントについて	(ウ) 附属機関、懇話会方式のどちらにしてもハラスメント認定が可能であれば、令和4年2月 18 日に行われた本市パワハラ特別委員会(委員会審査記録 P3上段 11 行～12 行)での当時の執行部答弁とは異なる認識となるが見解を伺う。 (エ) 地方自治法第 138 条の4第3項及び同法第 202 条の3第1項等、行政実例集も含め附属機関方式と懇話会方式の違いを改めて伺う。 (オ) 第三者委員会設置要領第2条において「事実関係の解明をすること」という所掌事務が謳われているが、事実関係の解明とハラスメント認定の違いを改めて伺う。 (カ) 当時の本市第三者委員会は「雇用管理上の対応措置に関して助言」を行うことが役割だったと認識しているが間違いないか改めて伺う。 (キ) 豊見城市ハラスメント事案に関する第三者委員会報告書が令和4年3月に提出されたが、報告書の中(P3 第三者委員会の事実認定)で「そもそも被害者・加害者が特定された具体的ハラスメント事案についての調査・報告を目的とするものではない」と記載されているが、改めてどういう意味なのか本市の見解を伺う。 (ク) 当時の執行部の第三者委員会設置の在り方等にも問題がなかったのか改善(第三者委員会設置要領改正、附属機関での対応)等も含め見解を改めて伺う。 ③事件番号、令和4年(ワ)第 584 号損害賠償請求事件については、前市政の時に生じた案件であるが、「終わったこと」で済ませるのか現市政の見解を伺う。
--------------------------	---

